

第 74 回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成 22 年 4 月 15 日 (木) 14 時 00 分～15 時 45 分

II 出席者 議長 山田学長
評議員 清水、赤平、田中、鈴木、五十嵐、阿部、塩尻、宇川、西川、川那部、江口、村上、大田、東、五十殿、植松、加賀、板野、BENTON、漆原、舛本、玉川、阿江、中山、喜多、田林、小川、本澤、畔上、大高、朝岡、金保
代理出席 原医学学類長(大塚医学群長代理)
梅村計算科学研究センター教授(佐藤同センター長代理)
赤阪先端学際領域研究センター教授(深水同センター長代理)

III 議 題 等

学長所信表明及び理事・副学長の業務分担について-----〔席上配布資料〕

〔審 議〕

- (1) 学長選考会議委員の選出について ----- 〔審資料 1〕
- (2) 名誉教授の選考について ----- 【回収資料】〔審資料 2〕
- (3) 懲戒審査委員会委員の指名について ----- 【回収資料】〔審資料 3〕
- (4) 平成 22 年度学生表彰に関する学生表彰委員会の構成について ----- 〔審資料 4〕
- (5) 平成 22 年度学生の懲戒に関する調査委員会の構成について ----- 【回収資料】〔審資料 5〕
- (6) 平成 22 年度学生の懲戒に関する再審査委員会の構成について ----- 【回収資料】〔審資料 6〕

〔報 告〕

- (1) 第 36 回経営協議会報告 ----- 〔報資料 1〕
- (2) 平成 22 年度教育研究評議会評議員について ----- 〔報資料 2〕
- (3) 平成 22 年度大学教員業績評価の実施について ----- 〔報資料 3〕
- (4) 平成 21 年度実施法科大学院認証評価評価結果について ----- 〔報資料 4〕
- (5) 平成 23 年度概算要求等及び平成 21 事業年度決算等に係るスケジュールについて 〔報資料 5〕
- (6) 「筑波大学国際化戦略の基本方針」について ----- 〔報資料 6〕
- (7) 平成 21 年度における利益相反規則に基づく個人的利益の報告について ----- 〔報資料 7〕
- (8) 筑波キャンパスCO₂排出量・エネルギー使用量実績(3 月分)等について ----- 〔報資料 8〕
- (9) 悪質な駐車違反学生への対応について ----- 〔席上配布資料 1〕
- (10) 平成 21 年度共同研究・受託研究実績(速報値)について ----- 〔席上配布資料 2〕
- (11) 最先端・次世代研究開発支援プログラムについて
- (12) 筑波大学基金及び嘉納治五郎生誕 150 周年記念事業について

IV 議 事

冒頭に、学長から、報資料 2 に基づき、平成 22 年度から新しく評議員になった者、山下監事、また新任の部長級事務職員について紹介があった。

次に、学長から、席上配布資料に基づき、平成 22 年度の本学の運営に対する所信が述べられたのち、理事・副学長の業務分担について説明があった。

〔審 議〕

- 1 学長から、審議資料 1 に基づき学長選考会議の役割・構成及び任期について、次いで、清水副学長から、同資料に基づき選出方法等について説明があったのち投票が行われ、開票の結果、8 名が

教育研究評議会選出の学長選考会議委員として選出された。なお、同数で9位が2名となったが、うち1名が欠席したため、後日改めて、抽選により選出することとなり、次回の教育研究評議会において報告することとなった。

2 審議資料2に基づく審議の結果、原案どおり承認された。なお、第2期中期目標・中期計画期間以降の運用については、別途、人事企画委員会等で検討する旨の発言があった。

3～6 審議資料3～6に基づく審議の結果、それぞれ原案どおり承認された。

〔報告〕

1 報告資料1に基づき報告があった。

なお、経営協議会の意見の大学運営への反映に資するため、各研究科においても各教員までのフィードバックを行うよう協力をお願いしたい旨の要請があった。

2～5 報告資料2～5に基づき、それぞれ報告があった。

6 報告資料6に基づき報告があった。

なお、インターナショナルスクールの進捗状況について質問があり、現在、課題等について検討をしている状況である旨の発言があった。

7～10 報告資料7～8及び席上配布資料1～2に基づき、それぞれ報告があった。

11 最先端・次世代研究開発支援プログラムについて説明があり、若手・女性研究者の応募が促進されるよう周知してほしい旨の要請があった。

12 筑波大学基金及び加納治五郎生誕150周年記念事業について説明があり、寄付、周知等の協力要請があった。

以上